

<p style="font-size: 1.2em; margin: 0;">非常警報設備試験結果報告書</p> <p style="margin: 5px 0;">試験実施日 年 月 日</p> <p style="margin: 5px 0;">試験実施者</p> <p style="margin: 5px 0;">住 所</p> <p style="margin: 5px 0;">氏 名</p> <p style="margin: 5px 0;">印</p>										
用 途	() 項 ・			収容人員	名					
延べ面積	m ²			階 数	地上	階	地階	階		
非常ベル・自動式サイレン	項目 機器	設置台数	型 式	定 格 電 圧						
				AC (V)	DC (V)					
	操 作 部									
	起 動 装 置									
	表 示 灯									
	音 響 装 置									
	複 合 装 置									
一 体 型										
放送設備	増 幅 器		型 式		定 格 電 圧		定 格 出 力			
					AC V			W		
	操 作 部		放 送 区 分			回 線 数				
			一 斉 階別等選択可能			/				
スピーカ-		配線方式	型 式		スピーカ-の種類		音 圧		施 設 方 式	
		2 線式	ホーン型 個	L 級 個	L 級 dB		壁掛型 個			
		3 線式	コーン型 個	M 級 個	M 級 dB		埋込型 個			
		その他 個	S 級 個	S 級 dB		その他 個				
起動装置（自動火災報知設備を除く。）			押しボタン 非常電話							
			その他 (個)							
試 験 項 目				種 別 ・ 容 量 等 の 内 容					結 果	
外 観 試 験	増幅器・操作部・遠隔操作器		設 置 場 所							
			周囲の状況・操作性		—————					
			設 置 状 況		—————					
			構 造 ・ 性 能		—————					
			操 作 部		床面からの高さ					m
			予 備 品 等		—————					

試験項目		種別・容量等の内容						結果		
外 観 試 験	電 源	常 用 電 源						V		
		非 常 電 源 の 種 別						非常電源専用受電設備・蓄電池設備		
	起動装置・ 非常電話	設 置 場 所 等						————		
		構 造 ・ 性 能						————		
		非 常 電 話 収 納 箱						————		
	表 示 灯 ・ 標 識 板	設 置 場 所 等						————		
		構 造						————		
	ベ ル ・ サイレン・ スピーカー	設 置 場 所 等						————		
		構 造						————		
	機 能 試 験	階		(系統)						——
		回路選択試験								
		起動装置 試験	非常ベル・自 動式サイレン							
放送設備										
非常電話										
音響装置 試験 (dB)		鳴動方式試験								
		作 動 試 験	ベ ル ・ サイレン							
			スピーカ	L級						
				M級						
		S級								
回路短絡試験										
非常電源 試験		電源の自動切替機能		————						
	端子電圧・容量		V AH							
一般放送停止試験										
備 考										

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
 2 選択肢のある欄は、該当する事項を○印で囲むこと。
 3 結果の欄には、良否を記入すること。
 4 非常電源（内蔵型以外のもの）及び配線についての試験結果報告書を添付すること。
 5 操作盤が設けられているものにあつては、操作盤についての試験結果報告書を添付すること。